

表25 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）愛知県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	195
回収施設数	195
ベッドサイドコンソール台数	7,964
同時透析	7,878
最大収容	25,028

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	355	2,272	783	64	52	759	4,285
兼務	684	331	299	279	171	206	1,970
合計	1,039	2,603	1,082	343	223	965	6,255

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法単独	血液透析（HD）	13,244 (78.6)	1,257 (89.8)	14,501 (79.5)		
	血液透析濾過（HDF）	2,843 (16.9)	92 (6.6)	2,935 (16.1)		
	血液濾過（HF）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	血液吸着透析	90 (0.5)	3 (0.2)	93 (0.5)		
	在宅血液透析	48 (0.3)	0 (0.0)	48 (0.3)		
	腹膜透析（PD）	534 (3.2)	48 (3.4)	582 (3.2)		
HD(F), PDの併用	週1回のHD(F)等との併用	89 (0.5)	0 (0.0)	89 (0.5)		
	週2回のHD(F)等との併用	3 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	上記以外の併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
2016年末透析患者総数				18,251 (100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,431.2
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	2,680
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	1,912
2016年PDで新規に透析導入した患者数	122
2016年 新規導入患者総数	2,034
2016年 透析患者死亡数	1,600

(C)Japanese Society Dialysis Therapy

2016年末調査

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	2,549 (22.8)	1,182 (19.3)	3,731 (21.6)		3,731 (21.6)	
2年～	2,892 (25.9)	1,441 (23.5)	4,333 (25.0)		4,333 (25.0)	
5年～	2,800 (25.0)	1,492 (24.3)	4,292 (24.8)		4,292 (24.8)	
10年～	1,481 (13.2)	867 (14.1)	2,348 (13.6)		2,348 (13.6)	
15年～	705 (6.3)	518 (8.5)	1,223 (7.1)		1,223 (7.1)	
20年～	371 (3.3)	299 (4.9)	670 (3.9)		670 (3.9)	
25年～	194 (1.7)	150 (2.4)	344 (2.0)		344 (2.0)	
30年～	108 (1.0)	105 (1.7)	213 (1.2)		213 (1.2)	
35年～	52 (0.5)	53 (0.9)	105 (0.6)		105 (0.6)	
40年～	28 (0.3)	22 (0.4)	50 (0.3)		50 (0.3)	
合計	11,180 (100.0)	6,129 (100.0)	17,309 (100.0)		17,309 (100.0)	
不明	13	4	17		17	
記載なし						
総計	11,193	6,133	17,326		17,326	
平均	6.94	8.22	7.39		7.39	
標準偏差	7.17	8.09	7.53		7.53	

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	46年 11ヶ月